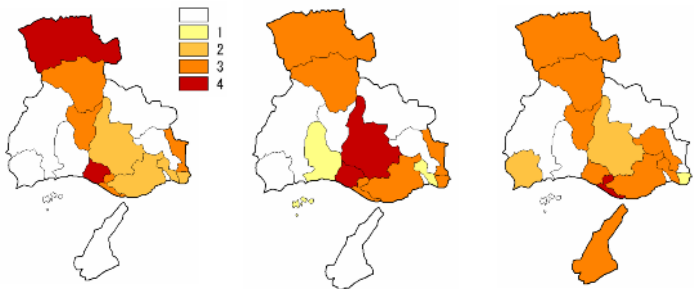


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

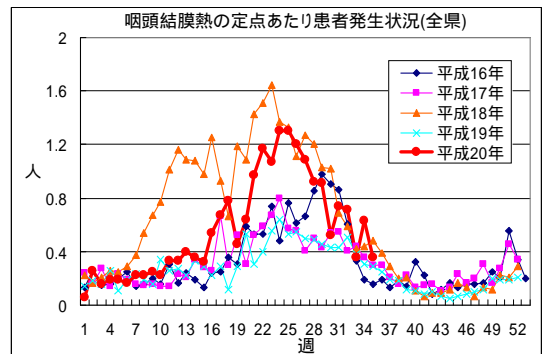
定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

咽頭結膜熱

今週報告数は減少しました。毎週増減をしながらも減少傾向にあります。
明石保健所で例年よりも報告数が多くなっています。



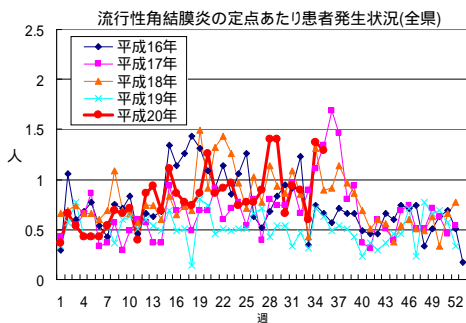
33 週 (8/11 ~ 8/17) 34 週 (8/18 ~ 8/24) 35 週 (8/25 ~ 8/31)



その他の感染症の概況

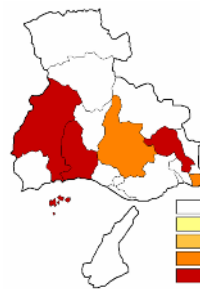
流行性角結膜炎

今週わずかに減少しましたが、例年と比較し多くなっています。夏に多い感染症で、もうしばらく注意が必要です。

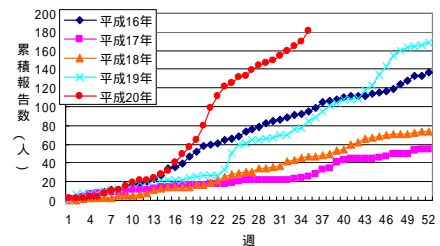


百日咳

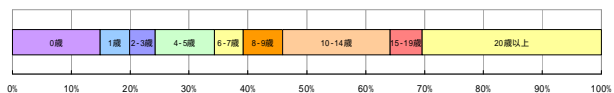
今週の報告患者数は 11 人 (先週 6 人) でした。今年の第 30 週までの累積報告数は 181 人と例年と比較し非常に多い状況です。そのうち 20 歳以上の割合が多く、約 30% を占めています。姫路、宝塚、龍野保健所管内で例年よりも報告数が多くなっています。



百日咳の累積患者数の推移 (全県)



百日咳の報告症例の年別・年齢別割合 (2008 年)



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

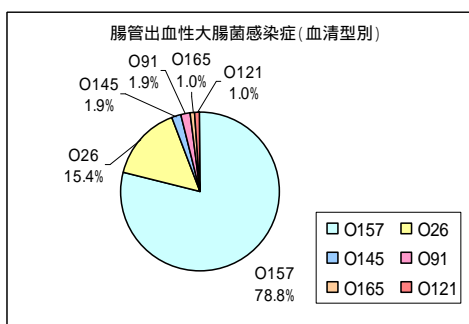
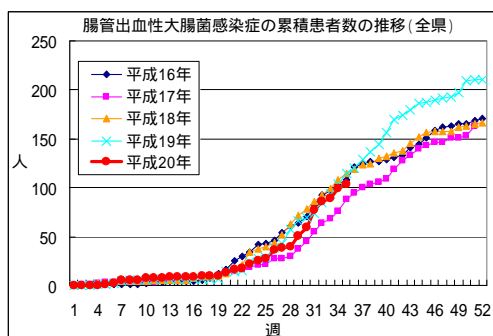
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.22	2.77	+ 0.45	6位	水痘	0.47	0.65	- 0.18
2位	流行性角結膜炎	1.29	1.37	- 0.08	7位	流行性耳下腺炎	0.37	0.33	+ 0.04
3位	手足口病	1.16	1.33	- 0.17	8位	咽頭結膜熱	0.36	0.63	- 0.27
4位	突発性発しん	0.89	0.78	+ 0.11	9位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.36	0.50	- 0.14
5位	ヘルパンギーナ	0.78	0.98	- 0.20	10位	RS ウイルス感染症	0.09	0.08	+ 0.01

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 33名 （神戸市 15名、尼崎市 4名、姫路市 1名、西宮市 1名、伊丹保健所管内 3名、明石保健所管内 4名、加古川保健所管内 4名、龍野保健所管内 1名）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 5名 （西宮市 3名；026 VT1+/同一家族、伊丹保健所管内 1名；0157 VT1+VT2+、洲本保健所管内 1名；026 VT1+）
4 類感染症	A型肝炎 1名 （加古川保健所管内） レジオネラ症 1名 （尼崎市；肺炎型）
5 類感染症	報告はありません。
追加報告	結核 6名 （伊丹保健所管内 1名；第 34 週、明石保健所管内 1名；第 34 週、加古川保健所管内 1名；第 34 週、社保健所管内 2名；第 34 週、福崎保健所管内 1名；第 34 週） レジオネラ症 2名 （神戸市；第 29 週/肺炎型/海外渡航者、第 30 週/肺炎型） アメーバ赤痢 1名 （神戸市；第 34 週） ウイルス性肝炎 1名 （神戸市；第 34 週/B 型）

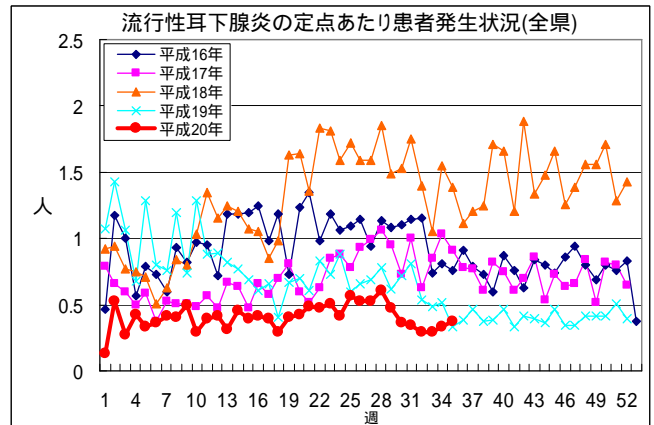
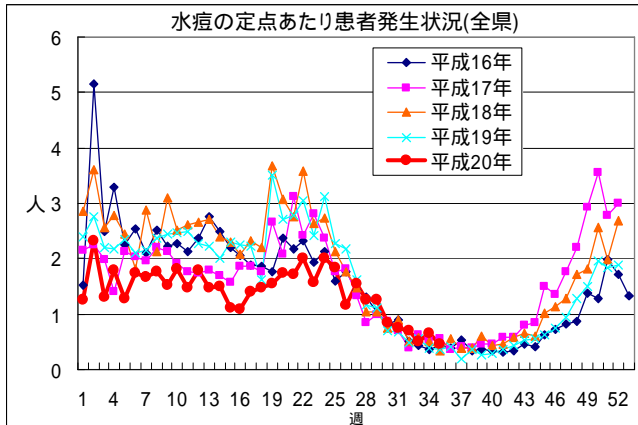
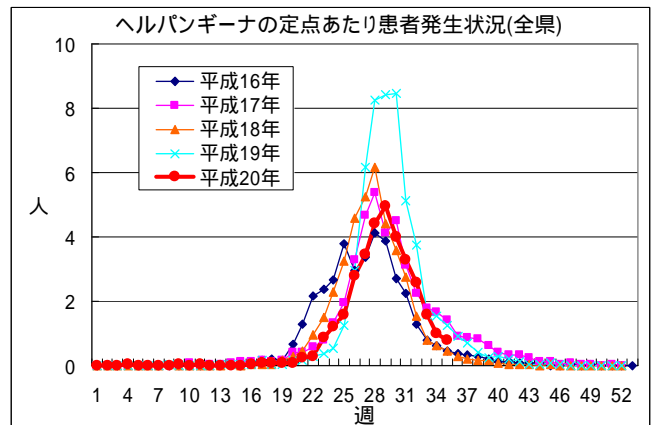
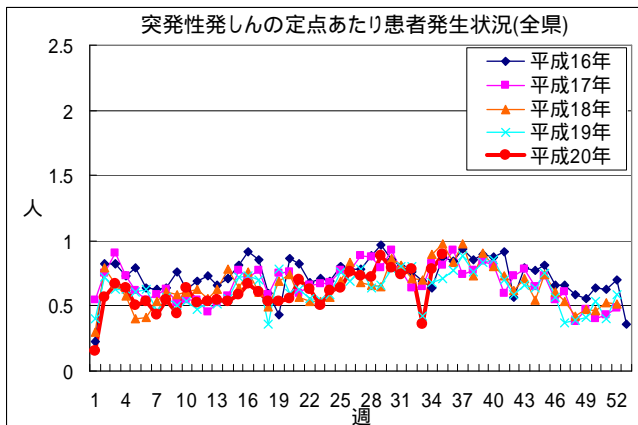
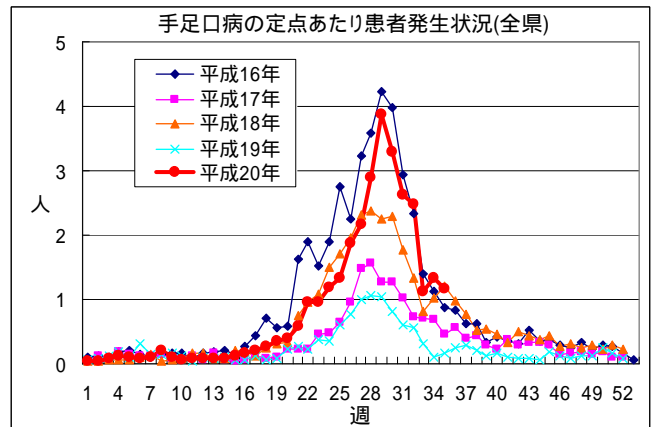
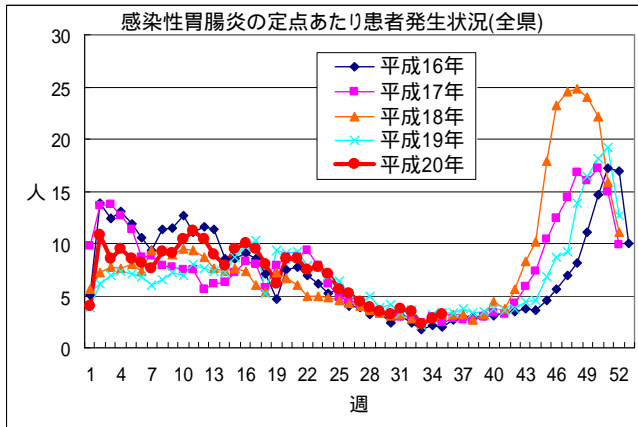
腸管出血性大腸菌感染症

今週、5名の腸管出血性大腸菌感染症の報告がありました。第35週現在の累積報告数は104名となっており全県的に拡大傾向がみられます。血清型別に見ると、0157が約80%、026が約15%を占めています。予防のために、食事前やトイレの後、生肉や生魚をさわった後などは手洗いを十分に行い、できるだけ加熱調理したものを食べる、調理後は室温に放置しないなど衛生管理に注意が必要です。



1～35週の累積患者数による

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。